

## 理研シンポジウム: チュートリアル研究会

「高エネルギー重イオン衝突の物理: 基礎・最先端・課題・展望」

### プログラム

「このシンポジウムは、理研シンポジウムの一環として行われています」

【8/19】

#### ■概観(9:30 - 12:00)

9:30 - 10:30 全体レビュー 平野哲文(上智大学)

10:30 - 11:15 実験レビュー 志垣賢太(広島大学・理研)

11:15 - 12:00 理論レビュー 日高義将(理研)

#### ■基礎 1 (13:30 - 14:30)

13:30 - 14:00 ジオメトリ・グラウバー(Npart, Ncoll, centrality) 門内晶彦(KEK)

14:00 - 14:30 フリーズアウト 浅川正之(大阪大学・理研)

#### ■基礎 2 (15:00 - 16:15)

15:00 - 15:45 流体・フロー・ $v_n$  村瀬功一(上智大学)

15:45 - 16:15 ハドロン化(reco, fragmentation) 八野哲(仏サクレ、長崎総合  
科学大学)

■ポスターフラッシュ(16:15 - 16:45)

一人2分X13人

■ポスターセッション(17:00 - 18:00)

■懇親会(18:00 - )

【8/20】

■基礎3 (9:00 - 10:30)

9:00 - 9:30 格子 QCD 筒井翔一朗(理研)

9:30 - 10:00 光子 山口頼人(広島大学)

10:00 - 10:30 レプトン、カイラル対称性とハドロン媒質効果 成木恵(京都大  
学・理研)

■基礎 4 (11:00 - 12:30)

11:00 - 11:30 R\_AA、ジェット 坂井真吾(筑波大学)

11:30 - 12:00 重クォーク 林真一(東大 CNS)

12:00 - 12:30 クォークonium 赤松幸尚(大阪大学)

■応用 1 (14:00 - 16:00)

14:00 - 14:40 初期・CGC・熱化・磁場 藤井宏次(東京大学)

14:40 - 15:20 小さい系、フローの最先端 江角晋一(筑波大学)

15:20 - 16:00 ジェット 中條達也(筑波大学)

■応用 2 (16:30 - 17:50)

16:30 - 17:10 偏極 新井田貴文(筑波大学)

17:10 - 17:50 カイラル輸送 山本直希(慶應大学)

■応用 3 (9:00 - 10:20)

9:00 - 9:40 高密度物質・ゆらぎ 北沢正清(大阪大学)

9:40 - 10:20 BES 野中俊宏(中国 CCNU)

■応用 4 (10:50 - 12:10)

10:50 - 11:30 ハドロン・ストレンジネス物理 大西明(京都大学)

11:30 - 12:10 中性子星 古城徹(中国 CCNU)

■応用 5 ・将来展望(13:30 - 15:40)

13:30 - 14:10 流体力学の最先端と今後 本郷優(慶應大学、理研)

14:10 - 15:00 将来展望 郡司卓(東大 CNS)

15:00 - 15:30 議論

15:30 - 15:40 closing